



第9回あゆ王国高知振興ビジョン推進協議会 会 議 次 第

日時：令和7年11月18日（火）10:00～12:00

場所：高知県立人権啓発センター 6階ホール

1 開 会

2 挨 拶

3 議 事

（1）本年度の取組状況について（資料1、2）

（2）作業部会の取組状況について（資料3、4、5）

4 閉 会

第9回あゆ王国高知振興ビジョン推進協議会出席者名簿

日 時:

令和7年11月18日(火)10:00~12:00

高知県立人権啓発センター6階ホール

委員

所属	職名	氏名	備考
高知大学 次世代地域創造センター	准教授	岡村 健志	
南国生活技術研究所	代表	黒笹 慈幾	
国立研究開発法人 水産研究・教育機構 水産技術研究所	主任研究員	坪井 潤一	
薬膳・和食文化研究家	研究家	百田 美知	
高知県観光コンベンション協会	専務理事	鍵山 匡彦	
高知県旅館ホテル生活衛生同業組合	代表理事	藤本 正孝	
鮎屋仁淀川	代表	西脇 亜紀	
道の駅よって西土佐	駅長	林 大介	
高知県水産物加工販売組合	会長	西内 正	
高知県内水面漁業協同組合連合会	代表理事	吉村 正男	

国関係部局

所属	職名	氏名	備考
高知河川国道事務所	建設専門官	土居 寛幸	
中村河川国道事務所 計画課	課長	新谷 大吾	

県関係部局

所属	職名	氏名	備考
水産振興部	部長	山下 修	
	副部長	池上 隆章	
	副部長	浜渦 敬三	
水産政策課	課長	田淵 史剛	
漁業管理課	課長	津野 健太郎	
内水面漁業センター	チーフ	伊與田 慎右	
中山間地域対策課	チーフ(集落活動担当)	増田 勇介	
地産地消・外商課	課長補佐	岡内 諭	
地産地消・外商課	チーフ(地産外商担当)	越智 敦史	
観光政策課	課長補佐	竹崎 大輔	
自然共生課	課長補佐	上岡 和代	
河川課	課長	福留 章洋	
水産業振興課(事務局)	課長	土居 聡	
	企画監兼水産物外商室長	山崎 竜二	
	課長補佐	井上 久美賀	
	チーフ(加工・輸出振興担当)	青野 怜史	
	チーフ(流通・消費拡大担当)	濱田 将司	
	チーフ(内水面振興担当)	稲葉 太郎	
	主幹	山本 唯	
	主査	阿部 陽	
	主査	濱町 諒介	

市町村関係部局

所属	職名	氏名	備考
高知市 農林水産課	課長	伊勢谷 麻香	
高知市 新エネルギー・環境政策課	主査補	綿谷 有紗	
四万十市 農林水産課	課長補佐	岡田 圭一	
	主事	手島 碧斗	
馬路村役場 地域振興課	主監	伊吹 卓哉	
仁淀川町 農林課	主幹	大原 正人	
四万十町 企画課 四万十川振興室	室長	津野 史司	

第9回あゆ王国高知振興ビジョン推進協議会 配席図

令和7年11月18日（火）10:00～12:00
 （高知県立人権啓発センター6階ホール）

坪井委員 黒笹会長 岡村副会長 百田委員

記者席

記者席

藤本委員
林委員

吉村委員

鍵山委員
西脇委員

西内委員

事務局

水産業振興課長
水産業振興課企画監

事務局

水産業振興課課長補佐
水産業振興課チーフ

事務局

水産業振興課
水産業振興課
水産業振興課

事務局

水産業振興課チーフ
水産業振興課チーフ

中山間地域
対策課
チーフ

水産振興部
副部長

水産振興
部長

水産振興部
副部長
（総括）

高知河川国道
事務所
建設専門官

中村河川国道
事務所
計画課長

地産地消・外商課
チーフ

地産地消・外商課
課長補佐

漁業管理
課長

水産政策
課長

高知市
農林水産課長

四万十市
農林水産課
課長補佐

内水面漁業
センター
チーフ

自然共生課
課長補佐

観光政策課
課長補佐

四万十町
企画課

四万十川振興室長

四万十市
農林水産課
主事

河川課
課長

馬路村役場
地域振興課
主監

仁淀川町
農林課
主幹

一般席

一般席

一般席

入口

あゆ王国高知振興ビジョン進捗管理表

【進捗管理所属：水産業振興課】

番号	ビジョンの柱					実施主体 関係機関	主な取り組み 項目	取り組みの概要(R7計画・実績)	現状値(R6) → 実績値(R8.3末時点) → 到達目標(R7)
	1	2	3	4	5				
1	○				○	※水産業振興課 県内飲食店	食	あゆ提供飲食店の情報発信 ・あゆが食べられる飲食店等の情報収集・あゆ王国HPでの情報発信(通年) (実績) ・あゆ王国高知のHPIにて情報発信。10/31時点でHPアクセス数が21,167件。	HPアクセス数 22,651件 → 25,000件(予定) → 25,000件
2	○	○				※水産業振興課 地産地消・外商課 観光政策課 地産外商公社 観光コンベンション協会	食	PRイベントの開催 ・あゆ釣り全国決勝大会に合わせたあゆPRイベントの開催(8月) ・第3回こうち天然あゆまつりの開催(8月) (実績) ・あゆ釣り全国決勝大会に合わせてPRイベントを開催(8/23-24) ・第3回こうち天然あゆまつりを高知市中央公園で開催(8/31)。約4,200人が来場、2,000尾以上のあゆが完売	PRイベントの実施 2回 → 2回 → 2回
3	○					※水産業振興課 学校給食会 漁協	食	食育授業でのあゆの提供 ・食育授業の食材にあゆを活用し、県内小学校等の児童及び保護者に対して、関心喚起につながる学習と調理実習・試食を実施(時期未定) (実績) ・葉山小学校4年生17名を対象にあゆ塩焼き体験を実施(10/3) ・構原学校5年生23名を対象にあゆ塩焼き体験を実施(10/11)	食育授業でのあゆの活用 1回 → 2回 → 1~2回
4	○	○			○	※水産業振興課 地産外商公社	食	「高知家の魚応援の店」での高知フェアの開催 ・全国350店舗の「応援の店」での高知フェアでのメニュー提供や情報発信を実施(通年) (実績) ・全国350店舗で高知フェアの開催(10/1~1/31)しているが、フェアメニューとして鮎を採用している店舗が無かった	フェアであゆを提供する飲食店数 3店舗 → 0店舗 → 4店舗
5	○	○				※水産業振興課 地産外商公社	食	「高知家の魚応援の店」への外商活動 ・全国の「応援の店」に対して、きめ細やかな営業活動やオンラインを活用した商談機会の提供を通じて、あゆの販路開拓・販売拡大を実施(通年) (実績) ・県産水産物オンライン試食商談会の実施(7/2、10/16) ・産地見学会(応援の店14社)を実施(11/26~27)。あゆ取扱事業者を訪問、商談	あゆを扱う県内参画事業者の商談会等への参加 3回 → 4回 → 4回
6	○				○	※水産業振興課 協議会(資源・環境保全部会)	釣り	高知県河川におけるアユイングの普及 ・アユイングに関する情報をHPやSNS等を活用し発信(通年) (実績) ・第3回こうち天然あゆまつりにおいて、アユイングタックルを展示。アユイングの解説動画の放映	アユイング情報発信数 0 → 1 → 1
7		○				※水産業振興課 地産地消・外商課 地産外商公社 協議会	加工・流通販売	集出荷事業者との連携による国内外への販売拡大 ・複数河川にあゆを集出荷できる県内事業者と連携し、国内外への展示会等への出展を通じて販売拡大に繋げる(通年) (実績) ・第27回ジャパンインターナショナルシーフードショーにてあゆ王国高知のPRを実施(8/20-22)	商談会等への出展 2社 → 2社 → 3社
8					○	※水産業振興課	情報発信	イベントでの「あゆ王国高知」ロゴマークを活用したPR ・各種イベントでロゴマークを用いたノベルティ配布やあゆ王国の動画上映によりあゆ王国高知振興ビジョン及び県産天然あゆのPRを実施(通年) (実績) ・第37回ダイワ鮎マスターズ2025全国決勝大会でのステッカーの配布(8/23-24) ・第3回こうち天然あゆまつりでのステッカーの配布(8/31) ・第26回清流めぐり利きあゆ会での動画放映(9/19) ・第64回実りのフェスティバルにてあゆ王国高知のチラシの配布(10/31-11-1) ・瀬戸内海ブロック漁業士研修会でのチラシの配布(四万十市)	ロゴマークの活用回数 5回 → 5回 → 6回
9					○	※水産業振興課 地産外商公社	情報発信	あゆのプロモーション ・地産外商公社と連携した情報発信(通年)	情報発信回数 2回 → 1回 → 3回

【柱1】高知のあゆに触れられる機会づくり 【柱2】高知のあゆで外貨を稼ぐ仕組みづくり 【柱3】高知の川遊びの文化を維持する仕組みづくり 【柱4】高知のあゆを持続的に活用するための仕組みづくり 【柱5】高知のあゆを情報発信する仕組みづくり

あゆ王国高知振興ビジョン進捗管理表

【進捗管理所属：水産業振興課】

番号	ビジョンの柱					実施主体 関係機関	主な取り組み 項目	取り組みの概要 (R7計画・実績)	現状値 (R6) → 実績値 (R8.3末時点) → 到達目標 (R7)
	1	2	3	4	5				
10					○	※水産業振興課 漁協 日本野鳥の会 水産研究・教育機構 高知県猟友会 国土交通省 市町村 河川課 中山間地域対策課 鳥獣対策室	資源回復・保全	高知県内におけるカワウ対策 ・適正なカワウ管理の推進に向けたカワウ対策検討会の開催 (年3回) ・春季 (繁殖期) と夏季 (雛の巣立ち) でのカワウ生息状況調査の実施 ----- (実績) ・6/2、第1回カワウ対策検討会を開催し、カワウの適正な管理に関する情報交換等を実施。 ・2月～3月頃に第2回カワウ対策検討会を開催予定。	-
11					○	※水産業振興課 土地改良区 漁協 市町村 水産業振興課 高知県内水面漁業協同組合連合会	資源回復・保全	高知県河川における魚道改修 ・R6年度に栃ノ木堰 (安芸川) で改修工事を実施 ・R7年度に田野井堰 (奈半利川) で改修工事を実施予定 ----- (実績) ・田野井堰 (奈半利川) で改修工事を1月～2月頃に実施予定	-

あゆ王国高知振興ビジョン進捗管理表

【進捗管理所属：地産地消・外商課】

番号	ビジョンの柱					実施主体 関係機関	主な取り組み 項目	取り組みの概要 (R7計画・実績)	現状値 (R6) → 実績値 (R8.3末時点) → 到達目標 (R7)
	1	2	3	4	5				
12					○	※地産地消・外商課 あゆ関連事業者 水産業振興課 地産外商公社	加工・流通販売	商談会への参加による販路開拓・販売拡大 ・高知県 (地産地消・外商課)、高知県地産外商公社主催の商談会に参加して、販路開拓や販売拡大につなげる ----- (実績) ・高知県産品商談会 (10/22) ・土佐の宴in名古屋 (11/6) ・関西圏・九州四国高知県産品商談会 (3/5) ・土佐っておいしい！食の商談会2026 (3/18)	商談会開催回数 6回 → 4回 (見込み) → 4回

【柱1】高知のあゆに触れられる機会づくり 【柱2】高知のあゆで外貨を稼ぐ仕組みづくり 【柱3】高知の川遊びの文化を維持する仕組みづくり 【柱4】高知のあゆを持続的に活用するための仕組みづくり 【柱5】高知のあゆを情報発信する仕組みづくり

あゆ王国高知振興ビジョン進捗管理表

【進捗管理所属：観光政策課】

番号	ビジョンの柱					実施主体 関係機関	主な取り組み 項目	取り組みの概要 (R7計画・実績)	現状値 (R6) → 実績値 (R8.3末時点) → 到達目標 (R7)
	1	2	3	4	5				
13	○				○	※観光政策課 高知県観光コンベンション協会	観光	観光客向けの情報発信 ・あゆ漁体験などを含む旅行商品や体験プログラムの情報を発信 (実績) ・高知県観光情報サイト「こうち旅ネット」(高知県観光コンベンション協会運営)内の体験プログラム検索ページ等において、鮎の友釣り体験、火振り漁体験、川漁師体験を掲載(通年) ・キャンペーン公式ガイドブック「vol.3 (R7.3発行)」で川漁師体験、「vol.4 (R7.9発行)」で鮎料理を提供する宿泊施設を掲載 ・体験型商品のパンフレットに川漁師体験を掲載	四万十町 No.47.48と同様 イベントの実施回数 2回 → 1回 → 3回 体験メニューの商品化 1件 → 1件 → 1件以上
14	○				○	※観光政策課 高知県観光コンベンション協会	観光	あゆを含む高知の食のPR ・あゆを含む高知の食のPRによる誘客 ・マスコミや旅行会社に向けてあゆを含む高知の食をPR (実績) ・東京(4/22、9/2)、大阪(5/19、9/10)、広島(5/22)、福岡(6/5)で開催した観光説明会で、旅行会社に鮎を含む体験型商品や高知の食文化をPR ・東京(7/2)、大阪(7/1)で開催した旅行会社との意見交換会で、鮎を含む高知の食文化をPR ・名古屋(9/25～26)で開催されたツーリズムEXPOで、鮎を含む体験型商品や高知の食文化をPR ・下期は東京(10/6)、大阪(10/16)、名古屋(10/30)で開催する観光説明会、商談会等で旅行会社に鮎を含む体験型商品や高知の食文化をPR(予定)	32件 → 44件(見込み) → 44件 ※令和4年度夏からの累計

あゆ王国高知振興ビジョン進捗管理表

【進捗管理所属：自然共生課】

番号	ビジョンの柱					実施主体 関係機関	主な取り組み 項目	取り組みの概要 (R7計画・実績)	現状値 (R6) → 実績値 (R8.3末時点) → 到達目標 (R7)
	1	2	3	4	5				
15			○			※自然共生課 羽根小学校、香長小学校、舟入小学校、香北中学校、楠目小学校、長岡小学校、野市小学校、池川小学校、池川中学校、越知小学校、越知中学校、とさ自由学校、中村高校西土佐分校、衛生環境研究所、(公財)四万十川財団、流域団体等	体験・教育	環境学習会の実施 ・学校と連携し、環境学習会を実施(物部川、仁淀川、四万十川流域) (実績) 環境学習会の実施(13校、計17回、実人数440名) ・池川小学校(5/16、5/28)、とさ自由学校(6/18、7/26)、越知小学校(6/24)、香長小学校(7/7、11月予定)、池川中学校(7/8)、楠目小学校(7/8、11/22)、羽根小学校(7/10)、越知中学校(7/15)、舟入小学校(8/24)、中村高校西土佐分校(9/19)、香北中学校(10/14)長岡小学校(11/26)、野市小学校(11月予定)	実施校数 17校 (R6) → 13校(見込み) → 17校以上 (R7)

【柱1】高知のあゆに触れられる機会づくり 【柱2】高知のあゆで外貨を稼ぐ仕組みづくり 【柱3】高知の川遊びの文化を維持する仕組みづくり 【柱4】高知のあゆを持続的に活用するための仕組みづくり 【柱5】高知のあゆを情報発信する仕組みづくり

あゆ王国高知振興ビジョン進捗管理表

【進捗管理所属：内水面漁業センター】

番号	ビジョンの柱					実施主体 関係機関	主な取り組み 項目	取り組みの概要 (R7計画・実績)	現状値 (R6) → 実績値 (R8.3末時点) → 到達目標 (R7)
	1	2	3	4	5				
16			○	○		※内水面漁業センター 漁協 水産業振興課	体験・教育	資源調査・種苗生産用の親魚養成の実施 ・各河川の流下期及び遡上期の資源状況調査を行い、県内各漁協等と情報共有を行う。 ・遺伝的多様性の高い県産人工種苗「土佐のあゆ」を生産・放流するための親魚候補の確保と育成を行う。 (実績) 【遡上量・流下調査】 ・R7.5月まで遡上量調査実施。調査結果を各漁協に情報提供 (6/17) ・R7.10月下旬～R8.1月流下調査実施 (予定) ・R8.2月～遡上量調査実施 (予定) 【親魚養成】 ・養成用アユの採集 (3/10,11) ・養成用アユのサンプリングによる生育状況確認 (7/23,9/25) ・内漁連との情報共有会 (ミーティング (週1回) : 4/7～5/12、定例会 (年3回) : 6/13) ・採卵作業 (10/23、10月中旬にも予定) ・R8.3月～養成用アユの採集 (予定)	毎年実施 → 毎年実施 → 毎年実施
17			○	○		※内水面漁業センター 漁協 水研機構 水産業振興課	資源回復・保全	カワウが本県の内水面水産資源に及ぼす被害の軽減に向けた取組 ・GPSロガーを用いて、カワウが利用している摂餌場所やねぐら・コロニー、河川・地域間の移動等を把握し、生活圏全体を明らかにする。 ・カワウの糞のDNAメタバーコーディング分析等により食性を明らかにする。 (実績) 【GPSを用いた行動パターン調査】 ・GPSを取付けるための捕獲許可の取得 (物部川: 4/15、鏡川: 7/29、仁淀川: 9/8) ・カワウの捕獲とGPSの取り付け (11月以降を予定) 【食性解析】 ・春期の糞のDNA解析 (物部川・鏡川・仁淀川で各3検体: 6/20) ・夏期の糞のDNA解析 (物部川で8検体: 9/17) ・秋期の糞のDNA解析 (物部川・鏡川・仁淀川で各3検体: 11月以降を予定)	・GPSロガーの取付: 0基→3基→3基 ・糞のDNA解析: 0検体→26検体→20検体

あゆ王国高知振興ビジョン進捗管理表

【進捗管理所属：協議会 (情報発信部会)】

番号	ビジョンの柱					実施主体 関係機関	主な取り組み 項目	取り組みの概要 (R7計画・実績)	現状値 (R6) → 実績値 (R8.3末時点) → 到達目標 (R7)
	1	2	3	4	5				
18		○				水産業振興課 ※協議会 (情報発信部会)	釣り	ライトスタイルの提案及び広報 ・釣具屋、関係団体と連携したライトスタイルの提案及び広報 (実績) ・第3回こうち天然あゆまつりにてアユルアー等を展示 (8/31)	イベント等でのPR 1回 → 1回 → 3回
19		○	○			水産業振興課 ※協議会 (情報発信部会)	釣り	釣り道具の継承 ・釣り文化や釣り道具の継承に向けたPR (実績) ・第3回こうち天然あゆまつりにて県内釣具販売店が釣具の展示会を実施 (8/31)	イベント等での釣り具のPR 1回 → 1回 → 2回

【柱1】高知のあゆに触れられる機会づくり 【柱2】高知のあゆで外貨を稼ぐ仕組みづくり 【柱3】高知の川遊びの文化を維持する仕組みづくり 【柱4】高知のあゆを持続的に活用するための仕組みづくり 【柱5】高知のあゆを情報発信する仕組みづくり

あゆ王国高知振興ビジョン進捗管理表

【進捗管理所属：協議会（流通販売部会）】

番号	ビジョンの柱					実施主体 関係機関	主な取り組み 項目	取り組みの概要（R7計画・実績）	現状値（R6）→ 実績値（R8.3末時点） → 到達目標（R7）
	1	2	3	4	5				
20		○				※協議会（流通販売部会） 県内事業者 水産業振興課	加工・流通販売	集出荷事業者の掘り起こし等による取扱量の増加 ・漁業等と連携して新たな集出荷事業者や持ち込み遊漁者の掘り起こしに取り組むことで、安定的な販売に繋げる （実績） ・奈半利町にて新たな集出荷体制及び販路を構築	新たな集出荷体制の構築 1件 → 1件 → 1件
21		○			○	※協議会（流通販売部会） 県内事業者 水産業振興課	加工・流通販売	先進地事例を参考にした高知県のあゆの受け入れ・冷凍方法の検討 ・漁協や冷凍関連事業者との連携により、本県に適した鮮魚の受け入れや冷凍方法を検討、情報発信する （実績） ・第64回実りのフェスティバルにて、塩焼きあゆの冷凍商品を一般消費者向けに販売	情報発信数 0件 → 1件 → 1件

あゆ王国高知振興ビジョン進捗管理表

【進捗管理所属：協議会（資源・環境保全部会）】

番号	ビジョンの柱					実施主体 関係機関	主な取り組み 項目	取り組みの概要（R7計画・実績）	現状値（R6）→ 実績値（R8.3末時点） → 到達目標（R7）
	1	2	3	4	5				
22					○ ○	※協議会（資源・環境保全部会）	資源回復・保全	魚道改修やカワウ対策等の取組事例について情報発信 ・県内の魚道改修の成果やカワウ対策のモデル的な実施等をSNSや新聞で発信することで、県民や関係者の理解を醸成 （実績） ・第3回こうち天然あゆまつりにて魚道やカワウ対策に関する情報を発信	情報発信回数 0回 → 1回 → 1回以上
23	○				○ ○	※協議会（資源・環境保全部会）	資源回復・保全	あゆの美味しさやアユイングについて情報発信 ・あゆの美味しさや旬、アユイングが楽しめる河川の情報など、高知のあゆについての多様な情報をSNS等で発信 （実績） ・第3回こうち天然あゆまつりにてあゆの美味しさについてパネルを用いて情報発信	情報発信回数 0回 → 1回 → 1回以上

【柱1】高知のあゆに触れられる機会づくり 【柱2】高知のあゆで外貨を稼ぐ仕組みづくり 【柱3】高知の川遊びの文化を維持する仕組みづくり 【柱4】高知のあゆを持続的に活用するための仕組みづくり 【柱5】高知のあゆを情報発信する仕組みづくり

あゆ王国高知振興ビジョン進捗管理表

【進捗管理所属：高知市】

番号	ビジョンの柱					実施主体 関係機関	主な取り組み 項目	取り組みの概要(R7計画・実績)	現状値(R6) → 実績値(R8.3末時点) → 到達目標(R7)
	1	2	3	4	5				
24	○		○	○	○	高知市	情報発信	関係人口の創出と情報発信 ・鏡川流域関係人口創出・拡大業務において、鏡川流域関係案内人が開催する鏡川流域の自然を生かしたイベント等の支援を行うとともに、鏡川流域に関わる人たちのコミュニティを構築する。学校、地域、漁協、行政と連携してイベント等を実施することで、あゆの河川資源等に親しむ機会を創出する。 (実績) ・委託契約の締結(4/24) ・鏡川流域関係人口によるイベント等の開催(随時) ・実績報告(3月)(見込み) ※あゆを活用した観光、産業等の振興を目的とする施策ではないため、当進捗管理表からの除外を検討中	関係人口(鏡川流域の自然資本を含む地域資源に人が関わる回数) ↓ 3,347回 ↓ 15,000回(見込み) ↓ 4,000回
25	○		○		○	高知市	情報発信	電子地域ポイントを活用した情報発信 ・鏡川流域関係人口ネットワークインフラ(電子地域ポイント)提供業務において、電子地域ポイントシステム(まちのコイン「ぼっちり」)を活用して、鏡川に関する体験の創出、鏡川に対する多様な人材の関わり等の促進等に取り組む。漁協をスポット登録し、漁協に関する体験チケットを発行することで、漁協の取組(あゆに関する取組等)の周知を図る。 ※高知市は「まちのコイン」の運営団体 (実績) ・委託契約の締結(4/1) ・電子地域ポイントシステム(まちのコイン「ぼっちり」)のスポットである鏡川漁協が、漁協主催のイベントにおいて、体験チケットの作成・発行等を行い、取組のPRや関係人口創出に活用している。 ・実績報告(3月)(見込み) ※あゆを活用した観光、産業等の振興を目的とする施策ではないため、当進捗管理表からの除外を検討中	関係人口(鏡川流域の自然資本を含む地域資源に人が関わる回数) ↓ 3,347回 ↓ 15,000回(見込み) ↓ 4,000回
26			○			土佐山学舎	体験・教育	環境学習の実施 ・土佐山学舎の4年生を対象とした、鏡川に関する環境学習を年4回実施。 (実績) ・環境学習の実施(随時) ※あゆを活用した観光、産業等の振興を目的とする施策ではないため、当進捗管理表からの除外を検討中	環境学習の実施 4年生を対象に4回実施 ↓ 5回(見込み) ↓ 4年生を対象に4回実施
27				○		鏡川環境保全の会	資源回復・保全	産卵場整備 ・環境・生態系保全対策事業費交付金を「鏡川環境保全の会」に交付し、産卵場整備の実施状況等の確認等を行う。 (実績) ・高知市環境・生態系保全対策事業費交付金の計画承認(4/21) ・同交付金の交付決定(5/9) ・体験学習会の実施確認(8/23) ・堆積土砂整備の実施状況確認(10/6他) ・同交付金の実績報告及び金額確定(3月)(見込み)	整備面積 ↓ 2941㎡ ↓ 面積想定不可 ↓ 2,941㎡(現状維持)
28				○		高知市	資源回復・保全	あゆ資源回復に向けた検討 ・鏡川清流保全環境調査委託業務により、鏡川におけるあゆの遡上状況及び産卵場の調査を行い、あゆ資源回復に向けた対策を検討する。 (実績) ・委託契約の締結(4/30) ・アユ遡上調査の実施(5/29・31) ・アユ産卵場調査の実施(11月)(見込み) ・中間報告(12月)(見込み) ・最終結果報告(2月)(見込み)	天然あゆ遡上数 ↓ 19.2万尾 ↓ 23.5万尾 ↓ 50万尾

【柱1】高知のあゆに触れられる機会づくり 【柱2】高知のあゆで外貨を稼ぐ仕組みづくり 【柱3】高知の川遊びの文化を維持する仕組みづくり 【柱4】高知のあゆを持続的に活用するための仕組みづくり 【柱5】高知のあゆを情報発信する仕組みづくり

あゆ王国高知振興ビジョン進捗管理表

【進捗管理所属：四万十市】

番号	ビジョンの柱					実施主体 関係機関	主な取り組み 項目	取り組みの概要(R7計画・実績)	現状値(R6) → 実績値(R8.3末時点) → 到達目標(R7)
	1	2	3	4	5				
29	○					※四万十市 四万十市観光協会(遊覧船組合) 四万十川中央漁協	観光	火振り漁見学のメニュー化 ・体験型観光の拡大を目指して、観光業界と漁協の連携を強化 (実績) ・メニュー化に向け地域ごとに検討、調整(見込み)	火振り漁見学のメニュー化 → - → メニュー化1件
30	○					※四万十市 四万十川西部漁協 道の駅よつて西土佐	食	あゆ及び加工品の販売 ・道の駅で常時天然あゆの塩焼きを提供するとともに、バーベキューの食材として地域内のアクティビティ施設と連携してあゆ及び加工品を提供 (実績) ・道の駅の鮎市場であゆの塩焼き提供を継続	新商品の開発件数 0件 → 0件(見込) → 1件
31	○	○				※四万十市 四万十川西部漁協 道の駅よつて西土佐	食	日曜市でのあゆの販売 ・県内各河川が連携し、高知市の日曜市に出店することで、県民及び県外観光客にあゆを安定的に供給できる体制を整備 (実績) ・検討、調整中(見込み)	日曜市でのあゆの販売、日曜市に隣接した会場での販売 → - → 販売の実現
32	○	○				※四万十市 四万十川漁連 四万十川西部漁協 道の駅よつて西土佐	食	利き鮎会(12月頃開催予定)及び食味会(開催日未定)の開催 ・四万十川の各地(本流、目黒川、黒尊川、藤ノ川川等)でとれる鮎を比べ、味の違いの体感や、美味しさを競い合う (実績) ・利き鮎会日程未定	利き鮎会及び食味会の開催 1回開催 → 1回開催(見込) → 令和7年度1回開催
33	○	○				※四万十市 四万十川西部漁協 道の駅よつて西土佐	食	各種イベント等でのあゆの塩焼きの販売 ・県内外の各種イベントに出店しあゆの塩焼きを販売 (実績) ・あゆフェス(6月15日)、旭川北の恵み食べマルシェ(9月13日～15日)等出店しあゆの塩焼きを販売。	イベントへの出店回数 6回 → 7回(見込) → 7回
34	○	○				※四万十市 四万十川西部漁協 道の駅よつて西土佐	食	あゆフェスの開催(6月15日開催) ・西土佐地域に古くから伝わるあゆ料理や新しく考案されたあゆ料理を提供 (実績) ・第3回あゆフェスを開催した(6月15日開催)、8店舗が参加し鮎料理11商品を提供	あゆフェスの開催 第2回開催 → 第3回開催 → 第3回開催
35	○					※四万十市 四万十川中央漁協 給食センター	食	食育授業を通じたあゆの学習 ・市内小学校の児童が落ちあゆ漁の見学やあゆの産卵等について学習した後、保護者と一緒にあゆを活用した調理実習・試食を実施 (実績) ・西土佐の小中学校であゆ漁体験学習を実施(小学校9月19日、中学校9月26日) ・西土佐の小中学校で給食にあゆを提供(9月19日)	食育授業でのあゆの活用 1回 → 2回 → 1回
36	○	○				※四万十市 四万十川西部漁協 道の駅よつて西土佐	食	四万十川のあゆの販売拡大 ・「高知家の魚応援の店」と連携した天然あゆの提供 ・豊洲市場への活あゆ等の直送 (実績) ・豊洲市場への活あゆ169.6kgの直送(昨年度実績の約5.9倍)	豊洲市場へのあゆ出荷量28.7kg → 活あゆ等出荷量169.6kg → R5年度と同程度の量を出荷(307.7kg)
37	○					※四万十市 四万十川中央漁協 四万十川西部漁協 四万十川漁業振興協議会	食	子供が楽しめる体験メニューの提供 ・しゃくり漁、投網漁、つかみ取り等、子供が楽しみながらあゆに親しめる体験メニューの提供 (実績) あゆのつかみ取り2件、しゃくり漁1件、放流3件	体験メニューの提供 5件 → 6件 → 5件

【柱1】高知のあゆに触れられる機会づくり 【柱2】高知のあゆで外貨を稼ぐ仕組みづくり 【柱3】高知の川遊びの文化を維持する仕組みづくり 【柱4】高知のあゆを持続的に活用するための仕組みづくり 【柱5】高知のあゆを情報発信する仕組みづくり

あゆ王国高知振興ビジョン進捗管理表

【進捗管理所属：四万十市】

番号	ビジョンの柱					実施主体 関係機関	主な取り組み 項目	取り組みの概要(R7計画・実績)	現状値(R6) → 実績値(R8.3末時点) → 到達目標(R7)
	1	2	3	4	5				
38	○					※四万十市 西土佐商工会青年部 四万十川西部漁協	釣り	四万十一デカイ鮎釣った人が優勝！グランプリの開催(6月1日～10月15日開催) ・四万十川で釣った鮎の大きさを競う大会を開催 ----- (実績) ・第4回四万十一デカイ鮎釣った人が優勝！グランプリを開催中(6月1日～10月15日)	第3回開催 → 第4回開催 → 第4回開催
39	○			○		四万十川漁業振興協議会 四万十川東部漁業協同組合 (※進捗管理所属：四万十町・四万十市)	釣り	漁協及び関係市町で組織する協議会を活用した情報発信 ・流域漁協HPでのあゆ情報発信及び漁業振興協議会を活用した各調査結果等の情報発信 ----- (実績) ・四万十川東部漁協ホームページで一般釣り客への情報を公開	報告会・ホームページ情報発信の実施 → - → 報告会・ホームページ情報発信の実施
40		○				※四万十市 四万十川西部漁協 道の駅よつて西土佐	加工・流通販売	豊洲市場への活あゆ出荷 ・豊洲市場への活アユ等の出荷を継続 ----- (実績) ・豊洲市場への活あゆ169.6kgの直送(昨年度実績の約5.9倍)	豊洲市場へのあゆ出荷量28.7kg → 活あゆ等出荷量169.6kg → R5年度と同程度の量を出荷(307.7kg)
41		○				※四万十市 四万十川西部漁協	加工・流通販売	ふるさと納税でのあゆ加工品の出品 ・道の駅と連携してアユ加工新商品の開発を行うとともに、ふるさと納税返礼品としての出品を継続 ----- (実績) ・まるごと焼き鮎寿司と特大鮎の甘露煮を新商品として開発中	新商品開発件数2件(申請中) → 新商品開発件数2件(見込) → 出品2件
42			○			※四万十市 四万十川財団 四万十川中央漁協 四万十川西部漁協	体験・教育	漁業体験及び環境学習の実施 ・市内小学校が実施する環境学習に講師(四万十川財団)を派遣し、環境学習を支援 ・市内小・中学生とその保護者を対象に、四万十川中央漁業協同組合協力のもと、あゆのつかみ取り体験等を実施 ----- (実績) ・あゆ関連の体験学習実績なし	親子体験教室の開催 1回 → - → 1回以上開催
43				○		※四万十市 四万十川漁業振興協議会	資源回復・保全	官民一体となって河川資源回復の取り組みを実施 ・四万十川漁業振興協議会が中心となり、行政、学識経験者等の協力を得て、河川環境改善、資源回復に向けて取り組む ----- (実績) ・検討、調整中(見込み)	取り組みの方向性の検討 → - → 取り組みの決定・継続
44				○			情報発信	あゆに関する情報発信 ・ホームページやリーフレット等を作成し、県内外にあゆに関する情報発信を行う ----- (実績) ・四万十川東部漁協ホームページで一般釣り客への情報を公開	ホームページ等を活用したPR活動 → - → ホームページ等を活用したPR活動

【柱1】高知のあゆに触れられる機会づくり 【柱2】高知のあゆで外貨を稼ぐ仕組みづくり 【柱3】高知の川遊びの文化を維持する仕組みづくり 【柱4】高知のあゆを持続的に活用するための仕組みづくり 【柱5】高知のあゆを情報発信する仕組みづくり

あゆ王国高知振興ビジョン進捗管理表

【進捗管理所属：馬路村】

番号	ビジョンの柱					実施主体 関係機関	主な取り組み 項目	取り組みの概要 (R7計画・実績)	現状値 (R6) → 実績値 (R8.3末時点) → 到達目標 (R7)
	1	2	3	4	5				
45	○					※馬路村 (一社)馬路温泉運営協会	食	宿泊施設や飲食店でのあゆメニュー開発・提供 ・馬路温泉をはじめとする宿泊施設や飲食店において、あゆを活用したメニューを開発し、利用客に提供 (実績) ・あゆフルコースプラン利用者(6~9月):160人	・宿泊者向けあゆフルコースプラン 利用者数 184人(R6) → 170人 → 190人 (R7)
46		○				※馬路村	加工・流通販売	ふるさと納税でのあゆの提供 ・ふるさと納税の返礼品に地元で獲れたあゆを出品 (実績) ・ふるさと納税件数(4~9月):11件(132,000円)	ふるさと納税寄附件数・金額 17件・204,000円(R6) → 12件・144,000円 → 17件・ 204,000円(R7)
47		○			○	※馬路村	加工・流通販売	SNSやHPを活用した定期的な情報発信 ・村のInstagram、ホームページを活用し、あゆに関する情報を定期的に発信する。 (実績) ・あゆ漁解禁を村、観光それぞれのInstagram及び観光HPで発信(6月) ・あゆ漁期延長を村、観光それぞれのInstagram及び観光HPで発信(10月)	Instagramを活用したあゆに関する情報発信 3回(R6) → 2回 → (R7)5回
48			○			※馬路村 村内保育所 安田川漁協	体験・教育	あゆ種苗放流体験の実施 ・あゆ種苗放流の一部を村内保育所の児童による放流体験とする。 (実績) ・安田川漁協のあゆ種苗放流を馬路保育所園児が体験(8/19)	体験回数 1回(R6) → 1回 → 1回(R7)
49			○			※馬路村	釣り	ふるさと納税での遊漁券の提供 ・安田川での遊漁券(年間・当日)を出品 ※R7.2月~ あゆ以外の魚も対象 (実績) ・ふるさと納税での遊漁券の提供件数(4~9月):5件(200,000円)	—

あゆ王国高知振興ビジョン進捗管理表

【進捗管理所属：仁淀川町】

番号	ビジョンの柱					実施主体 関係機関	主な取り組み 項目	取り組みの概要 (R7計画・実績)	現状値 (R6) → 実績値 (R8.3末時点) → 到達目標 (R7)
	1	2	3	4	5				
50		○				※仁淀川町	食	ふるさと納税でのあゆの提供 ・ふるさと納税の返礼品に地元で獲れたあゆを出品 (実績) 町のホームページにて情報発信(通年)	ふるさと納税寄附件数 → 56件(見込み) → 117件 66件
51			○			※仁淀川町 仁淀川の"緑と清流"を再生する会 仁淀川漁協 仁淀川アウトドアセンター	体験・教育	地域学習へのあゆ釣り体験や種苗の放流体験の導入 ・あゆの友釣りや種苗放流等を通じた地域学習 (実績) 土居川で中学生によるあゆの友釣り体験(7月8日)	57名参加 → 58名参加 → 60名参加

あゆ王国高知振興ビジョン進捗管理表

【進捗管理所属：四万十町】

番号	ビジョンの柱					実施主体 関係機関	主な取り組み 項目	取り組みの概要(R7計画・実績)	現状値(R6) → 実績値(R8.3末時点) → 到達目標(R7)
	1	2	3	4	5				
52	○					※四万十町 友釣り連盟、日本釣振興会高知県 支部、高知県釣具商組合、四万十 川漁業協同組合連合会、四万十川 上流淡水漁業協同組合 他	観光 友釣り体験等の実施 ・友釣り体験、四万十川友釣りイベント等に向けた調整・実施 ----- (実績) ・高校生の友釣り体験を実施(9/27)(1回中止)	イベントの実施回数 2回 → 1回 → 3回	
53	○					※四万十町 オートキャンプ場ウエル花夢、他町 内の管理者が常駐するキャンプ場	観光 キャンプ場でのあゆの提供 ・町内キャンプ場で予約制であゆの提供の実施(年中) ----- (実績) ・ウエル花夢にてあゆの提供を現在実施中	体験メニューの商品化 1件 → 1件 → 1件以上	
54	○					※四万十町 四万十川東部漁業協同組合 四万十川上流淡水漁業協同組合	観光 入川道の整備 ・魚道整備や草刈等の維持管理の管轄漁協への委託 ----- (実績) ・四万十川上流淡水漁協及び四万十川東部漁協へ魚道整備や草刈等の維持管理の管轄漁協への	入川道の維持管理 21カ所 → 21カ所 → 21カ所	
55	○					※四万十町 町内飲食店	食 HPへのあゆ提供飲食店の掲載 ・あゆ&うなぎMAP(R5作成済)の情報発信 ----- (実績) ・あゆ&うなぎMAPの情報発信(通年)	掲載店舗 14店舗 → 14店舗 → 14店舗	
56	○	○				※四万十町 四万十川上流淡水漁業協同組合	食 漁協によるイベントへの出展 ・四万十川上流淡水漁協によるイベント出店 ----- (実績) ・こうち天然あゆまつりへの出店(8/31) ・米こめフェスタ(四万十町)、ふるさとまつり(高知市)へ出店予定	イベント開催回数 3回 → 3回 → 3回	
57	○					※四万十町 町内小・中学校、高校 給食センター	食 学校給食へアユ提供 ・四万十町内の小中学校・高校の給食へのあゆの提供(通年) ----- (実績) ・東又小学校・北ノ川小学校・米奥小学校・四万十高校 実施済	実施校 6校 → 8校(予定) → 8校	
58	○	○				※四万十町	食 県外での販売促進 ・町地産外商室を通じた県外でのあゆの販売流通促進 ----- (実績) ・あゆの販売促進のための商談会へは今後実施予定	商談会への参加 3回 → 3回(予定) → 3回	
59	○					※四万十町 アユまつり実行委員会	釣り あゆのつかみ取りの実施 ・あゆまつりでのあゆのつかみ取り(小学生以下)の実施 ----- (実績) ・あゆまつりにてつかみ取りを実施(8/24)	つかみどり実施 1回 → 1回 → 1回	
60	○					※四万十町 四万十川財団	釣り 川漁体験の実施 ・四万十川財団が開催する川漁大人塾への協力 ----- (実績) ・大人塾5回実施済(5/10-11,5/18,6/28-29,8/3,9/14)	あゆに関する大人塾開催回数 6回 → 6回(予定) → 6回	
61	○					※四万十町 四万十川漁業協同組合連合会、四 万十川上流淡水漁業協同組合 他	釣り 友釣り体験等での講師依頼 ・友釣り体験、四万十川友釣りイベント等での講師依頼 ----- (実績) ・高校生の友釣り体験の講師を四万十川東部漁協に依頼(9/27)	友釣り教室の開催回数 年2回以上の開催 → 1回 → 年2回以上の開催	

【柱1】高知のあゆに触れられる機会づくり 【柱2】高知のあゆで外貨を稼ぐ仕組みづくり 【柱3】高知の川遊びの文化を維持する仕組みづくり 【柱4】高知のあゆを持続的に活用するための仕組みづくり 【柱5】高知のあゆを情報発信する仕組みづくり

あゆ王国高知振興ビジョン進捗管理表

【進捗管理所属：四万十町】

番号	ビジョンの柱					実施主体 関係機関	主な取り組み 項目	取り組みの概要 (R7計画・実績)	現状値 (R6) → 実績値 (R8.3末時点) → 到達目標 (R7)
	1	2	3	4	5				
62	○				○	四万十川漁業振興協議会 四万十川東部漁業協同組合 (※進捗管理所属：四万十町・四万十市)	釣り	漁協及び関係市町で組織する協議会を活用した情報発信 ・流域漁協HPでのあゆ情報発信及び漁業振興協議会を活用した各調査結果等の情報発信 (実績) ・四万十川東部漁協では、水位・アユ釣果情報を定期的に更新	報告会・ホームページ 情報発信の実施
63		○				※四万十町	加工・流通販売	ふるさと納税でのあゆの提供 ・ふるさと納税の返礼品に地元で獲れたあゆを出品 (実績) ・ふるさと納税でのあゆの提供は現在実施中	あゆ・あゆ加工品の返礼品件数 426件 → 450件(予定) → 450件
64			○			※四万十町 四万十川財団 地域住民	体験・教育	地域学習への川漁や環境学習の導入 ・協働の川づくり事業による中学生の地域学習への川漁や環境学習の導入(四万十川財団) (実績) ・小学校4校 計5回実施済	環境学習の実施 要望のある全ての学校で実施 → 4校 → 要望のある全ての学校で実施
65			○	○		※四万十町 四万十川上流淡水漁業協同組合	体験・教育	あゆオーナー制度の実施 ・四万十川上流淡水漁協によるあゆオーナー制度の実施 (実績) ・あゆオーナー制度 10人	オーナー制度参加者数 12人 → 10人 → 20人
66				○		※四万十町 委託事業者 四万十川東部漁業協同組合 四万十川上流淡水漁業協同組合	資源回復・保全	基礎調査の実施と関係者による協議 ・資源回復のための基礎調査の実施と情報共有、漁業振興協議会での流域内漁協と行政での意見交換 (実績) ・漁協等との意見交換会 1回予定	漁協等との意見交換会 1回 → 1回(予定) → 1回以上
67				○			資源回復・保全	ドローンを活用したカワウ対策の実証試験の実施 ・カワウ対策の実証試験の実施 (実績) ・ドローンによるカワウ追い払いを実施	カワウ駆除数 65羽 → 50羽(予定) → 50羽以上 (四万十町管内分)

あゆ王国高知振興ビジョン進捗管理表

【進捗管理所属：三原村】

番号	ビジョンの柱					実施主体 関係機関	主な取り組み 項目	取り組みの概要 (R7計画・実績)	現状値 (R6) → 実績値 (R8.3末時点) → 到達目標 (R7)
	1	2	3	4	5				
68			○			※三原村 三原村商工会 三原小学校	体験・教育	あゆ放流体験の実施 ・あゆ放流の一部を村内小学校の児童による放流体験として実施。 (実績) あゆ放流の一部を村内小学校の児童による放流体験として実施(5/20)	体験回数 1回 → 1回 → 1回

【柱1】高知のあゆに触れられる機会づくり 【柱2】高知のあゆで外貨を稼ぐ仕組みづくり 【柱3】高知の川遊びの文化を維持する仕組みづくり 【柱4】高知のあゆを持続的に活用するための仕組みづくり 【柱5】高知のあゆを情報発信する仕組みづくり

あゆ王国高知振興ビジョン進捗管理表

【進捗管理所属：奈半利川淡水漁協】

番号	ビジョンの柱					実施主体 関係機関	主な取り組み 項目	取り組みの概要 (R7計画・実績)	現状値 (R6) → 実績値 (R8.3末時点) → 到達目標 (R7)
	1	2	3	4	5				
69	○					※奈半利川淡水漁協	観光	友釣り体験の実施 ・大人向け、子ども向けの友釣り体験に向けた調整・実施 (実績) ・9/18、奈半利小学校の6年生17名を対象にあゆの友釣り体験を実施	体験イベントの実施 大人3人、子ども31人 → 大人1名、子ども17名 → 大人3人、子ども35人
70	○					※奈半利川淡水漁協 ホテル奈半利	食	宿泊施設や飲食店でのあゆメニュー開発・提供 ・ホテル奈半利をはじめとする宿泊施設や飲食店において、あゆを活用したメニューの提供を開始 (実績) ・ホテル奈半利向けに冷凍あゆを515尾出荷	宿泊施設等へのあゆの提供尾数 750尾 → 515尾 → 800尾
71	○		○			※奈半利川淡水漁協	釣り	あゆのつかみ取りの実施 ・幼稚園児等を対象としたあゆのつかみ取りの実施 (実績) ・奈半利幼稚園 (8/7,43名)、田野幼稚園 (8/5,78名)、みどり保育所 (8/6,21名)の園児を対象にあゆの掴みどりを実施	参加児童数 3回168名 → 3回141名 → 3回200名
72		○				※奈半利川淡水漁協	加工・流通販売	ふるさと納税でのあゆの提供 ・ふるさと納税の返礼品に地元で獲れたあゆを出品 (実績) ・冷凍あゆ215尾をふるさと納税等で販売	ふるさと納税でのあゆの出荷尾数 60尾 → 215尾 → 100尾
73				○		※奈半利川淡水漁協	資源回復・保全	あゆ放流体験の実施 ・奈半利川流域の小学校で稚あゆの放流体験を実施 (実績) ・奈半利小学校 (3年生21名)、田野小学校 (2年生15名)、北川小学校 (1年生及び2年生7名)の3校であゆの放流体験を実施	放流体験学校数 3校 → 3校 → 3校を維持

あゆ王国高知振興ビジョン進捗管理表

【進捗管理所属：仁淀川漁協】

番号	ビジョンの柱					実施主体 関係機関	主な取り組み 項目	取り組みの概要 (R7計画・実績)	現状値 (R6) → 実績値 (R8.3末時点) → 到達目標 (R7)
	1	2	3	4	5				
74	○					※仁淀川漁協 高知県友釣り連盟、水産業振興課、 高知市、土佐市、いの町、日高村、 佐川町、越知町、仁淀川町	釣り	あゆ釣り全国大会の開催 ・高知県友釣り連盟と連携した釣り具メーカー主催のあゆ釣り全国大会の誘致 (実績) ・8/23-24、第37回ダイワ鮎マスターズ2025全国決勝大会を仁淀川にて実施。	大会の開催 1回 → 1回 → 1回

あゆ王国高知振興ビジョン進捗管理表

【進捗管理所属：嶺北漁協】

番号	ビジョンの柱					実施主体 関係機関	主な取り組み 項目	取り組みの概要 (R7計画・実績)	現状値 (R6) → 実績値 (R8.3末時点) → 到達目標 (R7)
	1	2	3	4	5				
75	○					※嶺北漁協	釣り	あゆ釣りダービー及び1日大会の開催 ・1ヶ月間で釣ったあゆの大きさを競う大会を開催 (9月) (実績) ・9月に岡林釣具主催の当該イベントへの協賛でダービーを実施	大会の開催 ダービー1回 → 1回 → ダービー1回
76				○		※嶺北漁協	資源回復・保全	あゆ放流体験の実施 ・地元の小学校で稚あゆの放流体験を実施 (実績) ・吉野小学校 (6/27)、本山小学校 (7/2)、大川小学校 (6/23)の3校であゆの放流体験を実施	放流体験学校数 2校 → 3校 → 2校以上

【柱1】高知のあゆに触れられる機会づくり 【柱2】高知のあゆで外貨を稼ぐ仕組みづくり 【柱3】高知の川遊びの文化を維持する仕組みづくり 【柱4】高知のあゆを持続的に活用するための仕組みづくり 【柱5】高知のあゆを情報発信する仕組みづくり

第 2 期 あゆ王国高知振興ビジョンにおける目標設定

○全体スローガン

「あゆの香りあふれる自然と暮らし あゆ王国高知」

○柱ごとの目標値

柱番号	柱内容	項目	取組み方針	指標	出発点	現状値	R9年目標値 各指標値を 120%以上へ (4年後)
柱 1	高知のあゆに触 れられる機会づ くり	観光	①あゆを活用した旅行商品 提供のための仕組みづくり ②旅行商品づくりのための 環境整備 ③観光キャンペーンへのあ ゆの活用	あゆ取扱い施設に おける あゆ関連商品の 飲食・購入者数	2.2万人 (R4年度)	4.0万人 (R6年度)	2.6万人
		食	①県内の飲食店等であゆを 食べてもらう機会づくり ②県外の飲食店等で高知の あゆを食べてもらう機会づ くり ③調理方法や食べ方の提案 によるあゆの利用促進				
		釣り	①子どもたちがあゆに親し む機会づくり ②遊漁者の増加に向けた仕 組みづくり	県内遊漁券 販売数	11,919件 (R4年)	11,166件 (R5年) ※R6集計中	14,300件
柱 2	高知のあゆで外 貨を稼ぐ仕組み づくり	加工・流 通販売	①県内各河川のあゆを一 元的、安定的に供給するた めの流通体制の構築 ②あゆの販路開拓・拡大の ための取組の実施 ③消費者への販売促進や県 産あゆのファンづくり	県内主要集出荷 施設における あゆ取扱量	22.0t (R3年)	18.8t (R5年)	26.4t
柱 3	高知の川遊びの 文化を維持する 仕組みづくり	体験・教 育	①子どもたちが川に親しむ 学習などの実施 ②大人の学習・体験機会の 創出	環境学習等 参加者数	1,501人 (R4年度)	1,910人 (R6年度)	1,800人
柱 4	高知のあゆを持 続的に活用する ための仕組みづ くり	資源回 復・保全	①あゆ資源の持続的活用 に向けた資源回復・保全策 の実施	産卵場造成等の 資源保全参加者数	333人 (R4年度)	258人 (R6年度)	400人
柱 5	高知のあゆを情 報発信する仕組 みづくり	情報発信	①SNSやホームページを活 用した情報発信	あゆ王国HPの 閲覧数	2.8万回 (R5年度)	2.2万回 (R6年度)	4.4万回
あゆ王国高知振興ビジョン全体の取組み数					76件 (R5年度)	80件 (R7年度)	90件



県産天然あゆの認知度向上や消費拡大に繋げるため、効果的な情報発信の方法等について検討

開催概要

- 開催日 ①令和 7 年11月 6 日（木）
- 出席者 黒笹会長、内山理事長（高知県友釣連盟）、敷地組合長（四万十川上流淡水漁協）、岡上店長（岡林釣具） 県（地産地消・外商課、水産業振興課）
- 内 容 今年度実施した情報発信の取組について報告、意見交換

報告内容・意見

①第37回ダイワ鮎マスターズ2025全国決勝大会でのPR

【実施内容】

- ・第37回ダイワ鮎マスターズ2025全国決勝大会の開催に合わせて県や仁淀川流域市町村のPR及び流域市町村の事業者による物販を実施（8/23～24）
⇒高知アイス、土佐あぐりーど、SOUTH HORIZON BREWING、E.W.C、いの町、高知県が出店
- ・県としてはあゆ王国のPR及び安全啓発動画の上映、チラシの配布、あゆの塩焼き体験会、大会 YouTube LIVEでのPRを実施
⇒約400名がブースへ来場



②第3回こうち天然あゆまつりの開催

【実施内容】

- ・県民や県外からの観光客に天然あゆに親しんでもってもらうため、第 3 回こうち天然あゆ祭りを開催（8/31）
⇒四万十川上流淡水漁協、奈半利川淡水漁協、ecocca、津野町立中央小学校、うを兼、TEAMいごっそう、つりぐの岡林、シマノ、ダイワ、junos、大野見七面鳥生産組合、SOUTH HORIZON BREWINGが出店
- ・天然あゆ等の販売、つかみ取り、あゆ釣具の展示販売、スタンプラリー、ストーンアート、キャストイングチャレンジ、紙芝居
⇒約4,200人が来場し、2,000尾以上のあゆを販売



③その他の取組み

【実施内容】

- ・清流めぐり利き鮎会において、会場であゆ王国高知のPVを放映、また来場者にパンフレットを配布（9/19）
- ・令和 7 年度(第 64 回)農林水産祭「実りのフェスティバル」においてあゆ王国高知をPR（10/31～11/1予定）

今後の方向性

- ・ダイワ以外のメーカー（ガマカツ、SHIMANO、OWNER）が主催するあゆ釣り全国大会をについて誘致やダイワマスターズのノウハウを活用について検討
- ・こうち天然あゆまつりについて、これまで出店いただいた事業者の意見を聞きながら、開催場所や時期などの見直しを検討

県産天然あゆの消費拡大や付加価値の向上を図るため、安定的な販売と魅力的な商品づくりに重要となるあゆの集出荷や凍結方法を検討

開催概要

- 開催日 ①令和7年11月6日(木)
- 出席者 黒笹会長、金谷組合長(四万十川西部漁協)
西内委員、県(地産地消・外商課、水産業振興課)

協議事項

1. 豊洲市場における天然あゆの取扱い状況について大都魚類(株)との意見交換

講師：大都魚類(株) 特殊部 活魚課 課長 河野 様
大都魚類(株) 特殊部 特殊課 担当 南 様

【意見交換の内容】

- ・豊洲市場でのあゆの取扱はおおよそ養殖が99%、天然が1%の割合。
- ・高知県産天然あゆは豊洲において5月～7月頃に引き合いが強く高単価で取引(他県河川が解禁前のため)。冷凍での取扱はほとんど無く、活魚か鮮魚がメイン
- ・主な売り先は高級飲食店
- ・お盆時期を境に天然あゆの需要低下に伴い単価も初夏の半値以下となる傾向
- ・初夏の時期は非常に引き合いが強いため、しっかり処理されたあゆであればぜひ取り扱いたい
- ・豊洲等、東京であゆを取り扱う事業者を集めて各県内河川のあゆの試食ができれば、さらに取引が進むかもしれない

2. 第64回実りのフェスティバルでの冷凍あゆの販売について(報告)

農林水産業と食に対する国民一般の理解の増進と農林水産物の消費拡大等に資するため、都道府県、農林水産関係団体の協力を得て開催されるイベント。高知県として出店しており、当課からは四万十川西部漁協が販売する塩焼きあゆの冷凍商品を20袋出品し完売。

開催日時：令和7年10月31日～11月1日

開催場所：東京都豊島区東池袋 サンシャインシティ

販売状況やお客様の声

- ・あゆはイベントや外食では食べるが、自宅では食べたことが無い
- ・レンジで簡単にあゆの塩焼きが楽しめるのは非常に良い
- ・あゆは東京ではなかなか売っておらず、食べたくてもなかなか食べられない

3. その他

県内あゆの販路開拓状況

- ・兵庫県に本社を置く「いかりスーパー」において、奈半利川のあゆが定番商品となる
- ・新たに安田川のあゆが豊洲市場にて取り扱い
- ・東京の鮮魚小売店において、安田川や奈半利川のあゆが定番で販売

今後の方向性

- ・あゆを高単価で県外へ売するための戦略作り(高鮮度出荷が可能な事業者の掘り起こし)
- ・豊洲市場であゆを取り扱う荷受け事業者の招聘、意見交換の検討
- ・豊洲や築地のあゆ取扱事業者への高知県産天然あゆのPRを検討
- ・冷凍あゆの販路開拓手法の検討



あゆを観光や地域振興に有効かつ持続的に活用していくためには、あゆ資源を活用と保全の両輪で取組を進めていくことが重要であるため、あゆの保全等について検討

開催概要

- 開催日：令和7年10月24日（金）
- 出席者：黒笹会長、坪井委員、松浦組合長（物部川漁協）、 県（自然共生課、河川課、内水面漁業センター、水産業振興課）

これまでの取組

魚道改修について

【対応状況】

- ・河川環境整備事業（高知県漁業生産基盤維持向上事業費補助金）を整備し、魚道機能の向上が期待できる河川の堰で簡易的な魚道の改修を支援
- ・第3回こうち天然あゆまつりにおいて、魚道の紹介パネルを設置。県民の皆様へ情報発信

カワウ対策について

【対応状況】

- ・令和7年度に「カワウの適正な管理に関する情報交換」や「管理指針の見直し」、「年度計画の作成・進捗管理」等を実施し、適正なカワウ管理の推進を目的としたカワウ対策検討会を立ち上げ、県下全域でのカワウ対策を実施。
- ・第3回こうち天然あゆまつりにおいて、カワウ対策に関する紹介パネルを設置。県民の皆様へ情報発信

アユイング振興

【対応状況】

- ・前回の作業部会において、アユイングに関する情報を発信することで決定
- ・第3回こうち天然あゆまつりや県庁Xにおいて、アユイング振興に関する情報を発信
- ・アユイングが楽しめる河川の情報については、ダイワがホームページ上で公開している状況

【今後の取組】

- ・魚道視察の実施
- ・内水面漁連の種苗生産施設や内水面漁業センターの視察（又は動画撮影）の実施
- ・委員や事務局メンバーにおいてアユイング及び友釣りの体験会の実施
- ・アユイングの普及状況等について情報収集
- ・利き鮎会に入賞したアユについて情報収集

